

ホップ♪ ステップ♪ のとがわ

能登川地区まちづくり協議会



能登川青年団結成60周年記念盆踊り大会

8月8日(日) 能登川支所前

13:00 ~ 「模擬店・フリーマーケット」

16:00 ~ ステージ発表「キッズエアロ」「水車太鼓」

18:00 ~ 「盆踊り」



能登川青年団結成60周年記念式典

8月8日(日) 13:00 ~ やわらぎホール



8月7日(土) レンガ積み(学童の子どもたちも参加)

かまどベンチ

能登川まち協では、通常はベンチとして使い、災害発生時には炊き出し用かまどとして使える「かまどベンチ」を、能登川支所玄関前に作りました。



8月29日(日) 火入れ式

(まち協、近隣自治会、支所、学童などから約30名が参加。)
スイトンの炊き出しもしました。



くじびき

能登川南こどもの家「あおぞらクラブ」の夏祭り

8月24日(火) 企画から実施まで頑張りました。



またあて マトは、おやつ空き容器を利用。銃も割り箸鉄砲です

No. 21

発行：能登川地区まちづくり協議会 発行日：平成22年9月20日
〒521-1292 東近江市跡光寺町262番地 東近江市能登川支所別館内
IP電話 050-5802-2793(平日午前中) FAX：050-5802-2793
E-mail：notomatikyo@e-omi.ne.jp
<http://members.e-omi.ne.jp/notomatikyo/>

第17回コカ・コーラ環境教育賞を 能登川南小が優秀賞



優れた環境活動を行う団体に贈られる「第17回コカ・コーラ環境教育賞」(コカ・コーラ環境教育財団主催、環境省後援)の優秀賞(活動表彰部門)に、東近江市立能登川南小学校(横井元昌校長)が選ばれ、北海道夕張市で開かれたコカ・コーラ環境フォーラム(8月7日)に出席しました。

能登川南小は平成13年から全国初の環境保全学習「エコスクール」のモデル校として取り組み、校内の資源消費削減や里山の再生、緑のカーテン事業、水環境調査などを行っており、地域住民やまちづくり協議会などの各団体とともに、学校と地域が協働する環境実践活動を展開しています。

8月9日には「猪子山森林再生プロジェクト」が今年もおこなわれ、竹林の間伐や下草刈りを5・6年生児童と先生、八日市南高校緑地デザイン科の生徒、能登川地区まちづくり協議会のメンバーが一緒におこないました。

11/3(祝) 無垢な魅力 能登川を歩く ゆっくり・のんびり・癒しのハイキング 伝説の社寺めぐり



■受付・集合場所：JR能登川駅改札口前(受付9:30～ 出発10:00)

■コース(約8km)

JR能登川駅―善教寺―興福禅寺―八宮赤山神社(昼食)―浄土寺―光照寺―弘誓寺―林中央公園―湧水公園(絶滅危惧種ハリヨ生息池)―JR能登川駅

■参加費用：500円 ※ハイキングに参加ご希望の方は事前に申込が必要です。

■詳しくは、自治会回覧をご覧くださいか、または能登川商工会にお問い合わせください。

■問合わせ・お申込み：能登川商工会

TEL 0748-42-1158 FAX 0748-42-6335 (平日 9:00～17:00)

歴史点描 ②

市史編纂室だより

時代を映す資料

市史編纂室では、能登川の歴史編纂の一環として、地区内の古文書調査を行っています。今年の6月、駅前にある財団法人近江上宮(じょうぐう)会の古文書調査をさせていただいた際、1本の16ミリフィルムが見つかりました。

フィルムが納められた箱には「近江上宮会聖徳太子商工祭」と書かれ、何が映っているのだろうか試写してみました。するとそこには、昭和9年に行われた春の祭典の1つ「時代行列」が記録されていました。

むかしの様子は、当時のことをよく知る人のお話や、古い写真・新聞などで知ることができます。しかし、今回のように、当時の風景や人びとの様子が映像記録として確認できることはめったにありません。

映写時間はわずか5分程度ですが、この16ミリフィルムは、まさに時代を映した貴重な資料と言えるでしょう。

電話：050-5801-5011 または
0748-42-5031 (い)



▲「時代行列」の1コマ

商工会法施行50周年記念講演

入場
無料

■講師：^{しん ぼう じ ろう} 辛坊治郎氏 (読売テレビ解説委員長)

■日時：11月7日(日) 14:00～15:30 ■会場：能登川公民館

■定員：300名 (整理券をお渡しますので、商工会までお申し込みください。定員になり次第、ぴ切となります。)

■問合わせ・お申込み：能登川商工会 ※駐車場のスペースが少ないので乗り合わせてお越しください。
TEL 0748-42-1158 FAX 0748-42-6335 (平日 9:00～17:00)

楽しく頭を使う・シニア健康まーじゃん

60歳以上の方を対象に禁酒・禁煙で健康的に麻雀ゲームを楽しみます。

◎麻雀教室 開催日：毎週火曜日 13時～17時

■参加費：500円

麻雀は奥が深いですが、初心者も直ぐに仲間入りが出来るルールで行います。もちろん、経験者大歓迎!! 見学もOKです。

◎楽遊クラブ 予約制：申し込み(0748-42-0333 090-1674-5512)

■貸し卓料：1卓1時間 1,000円

■営業時間：13時～21時

■会場：麻雀荘ロン 東近江市垣見町328(県道2号線沿い)

第2回夏季夜間安全パトロールを実施

8月7日(土)夜8時から能登川まち協安全・安心のまち部会、自治会のみなさん、能登川駅前交番と伊庭駐在所の警察官、総勢30名が参加されました。公園や小学校のグラウンドを約1時間かけて3班に分かれてパトロールしました。

A班：法堂寺遺跡公園、猪子山公園、南小グラウンド

B班：ふれあい運動公園、北小グラウンド、東小グラウンド

C班：水車カヌーランド、西小グラウンド、林中央公園

各班とも何事もなく無事に終了しました。

ご参加くださったみなさん、関係者のみなさん 暑い中ありがとうございました。



パトロール出発前のミーティング



防犯灯を点検

8月20日(金)に、電気工事組合能登川最寄会が、防犯灯点検を実施されました。

これは、電気使用安全月間の一環で奉仕作業でおこなっていただいたものです。

猛暑の中ありがとうございました。



能登川公民館が変わる?

能登川公民館は昭和50年の開館以来、長年にわたり住民に親しまれ、さまざまな団体の活動拠点となり、学習の場となっています。

その、能登川公民館が能登川コミュニティセンターと名称を改め、新たな機能を加えて生まれ変わろうとしています。

平成17年に制定された「東近江市公民館及びコミュニティセンターの設置に関する条例」では、その機能は、従来の公民館の①社会教育法第22条（公民館の事業）に掲げる事業に関すること、②社会生活及び地域課題に対する住民の学習の場づくり並びに地域の情報発信及び地域の人材を活用した学習の拠点づくりに関すること、の2つに加え、③住民自治の向上を図り、住民主体によるまちづくりを進めていくために必要となる市民活動の支援及び事業の推進に関すること、とされています。

さらに、平成19年の東近江市社会教育委員会議の答申「公民館・教育分室のあり方」では、『現在の公民館条例に「住民自治の向上を図る市民活動の支援及び事業推進」を事業に加えた「(仮称)コミュニティセンター条例」を制定し、(東近江市)地区公民館14館を(仮称)コミュニティセンターに名称変更し、市行政全体を網羅できる市長部局が所管することが望ましい。なお、旧6町の地区においては、自治連合会や社会福祉協議会等の各種団体に係る事務と市役所各課からの行政文書の取次ぎ事務は支所が担っていることから、支所のあり方と関連させて検討する。』と述べられています。

公民館の機能を充実して市行政の効率化を図ることは当然ですが、約23,000人の市民を抱(かか)える能登川地区のコミュニティセンターの望ましいあり方や、コミュニティセンター化の影響はどのようなものかなどを、市民目線で自分たちの問題として、全てが決まってしまう前に、考える必要があるのではないのでしょうか。

能登川公民館 ⇒ 能登川コミュニティセンター

(能登川地区まちづくり協議会会長 藤居正博)

シニアのみなさんへ

いちから始めるパソコン講座 受講生募集!

これからの人生の生きがいを探しておられる方。

時代の波に乗り遅れないようパソコンを習ってみたいが、なかなか勇気が出ないと悩んでおられるシニアの方を対象に、初心者向けのパソコン講座を下記の要領で実施いたします。気楽な気分で多くの方のご参加をお待ちしています。

■開催日：平成22年10月から「月2回：火曜日」

■場所：障害福祉センター「水車野園」パソコン室

■対象者：パソコンにふれたことがない方・初心者

■講座内容：ワード・エクセル・年賀状・名刺作成ほか

■定員：16名

■受講料：6ヶ月分 7,000円 テキスト代ほか

■協力：社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会

■主催：パソコンボランティア能登川^{やわらぎ} 和ねっと!

■申込締切：平成22年10月3日

■申込先：代表 脇 眞澄 ☎ 0748-45-0077

一度「和ねっと!」のホームページをお訪ね下さい。

○URL: <http://www.eonet.ne.jp/~pv-yawaragi/>

○「和ねっと!」で検索

自主防災を学ぶ

能登川地区まちづくり協議会主催の自主防災活動リーダー研修会」を、6月に4回に分け、やわらぎホールで開催しました。参加は38自治会でした。



- ① 6月10日(木) ○公開講座「災害事例から学ぼう 課題と対策」(講演2題)＜参加者160名＞
- ② 6月17日(木) ○自主防災組織に関する「組織活動マニュアル」と「組織結成マニュアル」の講習＜同70名＞
- ③ 6月24日(木) ○救急救命講習＜同41名＞
- ④ 6月26日(土) ○DIG (災害図上演習)＜同50名＞

この様子の写真は、広報紙前号(20号)の表紙をご覧ください。



4回目のDIG(図上災害訓練)では、実際に自分たちの自治会の地図を見ながら危険度把握、防災対策立案の作業をおこない、研修以上の成果をあげることができました。

今後は、今回の研修成果を各自治会に持ち帰り、実際の活動に活かされることを期待します。

なお、本研修会は共同募金会の助成金を受けて開催しました。



↑ 第3回(6月24日) 救急救命講習



← 第4回(6月26日) DIG (災害図上演習)
白地図に危険箇所、避難場所を書き込む

生ごみを堆肥にしよう!

段ボールコンポスト講座を開催

7月24日能登川支所別館において、「段ボールでつくる生ごみ堆肥講座」が開催されました。多くの参加者が、その場で段ボールを買って帰られ、関心の高さがうかがえました。



熱心に説明を聞く参加者(約50名)

第18回 能登川ふれあいフェア

■日時: 10月24日(日) 9:30~15:00 小雨決行

■場所: ふれあい運動公園 愛知河川敷 栗見橋付近

■内容: 模擬店、リサイクルフリーマーケット、ステージイベント、キャラクターショー

リサイクルフリーマーケット出店者募集中

■募集期間: 9月30日(木)まで

■出店料: 1区画 2,000円

■問合せ先: 能登川支所地域振興グループ TEL42-9910

記事修正のお知らせ

広報紙「ホップステップのどがわ」20号(H22.7.20)の表紙に記載した「びわ湖外来魚釣り大会」の写真に関し、次の間違いがありました。①大会の運営団体が「伊庭内湖の自然を守る会」であることの記載がありませんでした。②説明文に「釣ったブラックバスを試食」とありますが、試食したブラックバスは当日釣ったものではありませんでした。修正しておわびします。